

会 議 の 経 過

1 開 会 午後3時

(教育長) これより第9回倉吉市教育委員会定例会を開会します。

すでにご連絡しているかもしれませんが、2名の委員が欠席です。定足数が過半数以上ということになっておりますので、今日は3人ですけれども会議は成立しますので、進めさせていただきます。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 西田委員

4 議事

(1) 議案第21号 倉吉市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

教育長 これについては本委員会の意見を求めるということになっております。まず、説明をお願いいたします。

(資料に沿って、学校教育長説明)

委員 灘手小学校、成徳小学校を廃校するという事で、灘手小学校は黒枠で囲ってあり、成徳小学校は下線ですが、何か意味がありますか。

教育長 灘手小学校は削除ということです。

委員 成徳小学校も削除ではないのですか。二つ廃校にして新しい学校を作る。これだけ見ると成徳小学校に統合するというようなイメージに捉えてしまったのですが、その辺りはどうなのでしょう。

教育長 表のうち改正後の成徳小学校の位置のところには今は変更がないため略になっておりますが、成徳小学校の住所が入っており、設置条例を改正するときに位置はそのまま、学校の名前が変わるということだけなので、このような表記になっております。

委員 公文書としてこういうやり方であればそれで構いませんが、見た時に2校廃止して1つの学校を作るのに、灘手が吸収されて一つに統合されたというイメージを持ったので、伺ったものです。書き方としてこれが公文書の表記であればそれで構いません。

学校教育課長 こちらは総務課の法制係に確認していただき、このような表記にするよう指示をいただいたものです。

教育長 よろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 それでは特に反対のご意見はないということでよろしいでしょうか。

(委員 承認)

教育長 ありがとうございます。

(2) 議案第22号 倉吉市教育委員会公印規則及び倉吉市立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正について

教育長 これについては本委員会の承認を求めるということになっております。まず、説明をお願いいたします。

 (資料に沿って、学校教育長説明)

教育長 何かございましたらお願いします。

委員 確認です。以前この話も出たと思うのですが、令和5年4月1日時点で就学する生徒は、すべて新しい学校に行くということですか。

学校教育課長 基本はそうですが、兄弟・姉妹関係もございますので、3年間は西中学校の方にも校区外就学できるという形で進めていく形をとります。

委員 選択の自由はあるということで説明されると理解すればよいですか。

学校教育課長 そのとおりです。

委員 それから西中に兄・姉がいて西中に行ったのだけれども、上の兄・姉が卒業したから、途中でも東中に行きたいということでも構わないと理解してよいでしょうか。

学校教育課長 年度ごとに希望を聴こうと考えております。年度ごとでそのような形をとりたいと思っております。

委員 では、この規則とは違うもう一つ下の取扱要領とか内規があるということですね。

教育長 そういう考え方です。校区外就学というのは設置条例には載りませんので、別のところで定めるといことです。

委員 わかりました。

 よろしいでしょうか。

教育長 それではご承認いただけますでしょうか。

 (委員 承認)

教育長 ありがとうございます。承認をいただきました。

5 教育長報告

 (別冊報告資料により教育長説明)

委員 旅をする木の現地視察がちょうど延期になったと聞きました。議会でも出ていましたし、市長、教育長の都合で日を決めていただいて結構ですが、一声掛けていただいて、我々教育委員も見させてもらえるとありがたいと思います。

教育長 多分大丈夫だと思いますが、今年、企画課が、『市長と話しよいや』という事業をしますので、ひょっとしたらこの現地視察を、『市長と話しよいや』のタイミングと合わせて実施する可能性がありますので、もしそうであれば、別途、日程調整をさせていただいて、私がお案内します。いくらでも受けてくださると思います。

委員 話題に出ていますし、PTAの講演会か何かのときに講演をされていて聞かせていただきましたので、現場を知らなければ、意見を申し上げたり、賛成も反対もできませんので。

教育長 ありがとうございます。段取りします。

委員 未来塾の上井教室は何人でスタートしましたか。

学校教育課長 2人です。

委員 小学校の保護者の方から、ラジオ体操もなくなったし、朝起きる必要がなくなったので、だらだらした生活が始まってしまうなど心配しておられた話を聞き、ちょっと心配だなと思ったものですから。

学校教育課長 ラジオ体操については、まだやっているところもございますが、ちょっとそちらは子ども会単位の活動になりますので、子ども会の方針でしておられます。

教育長 未来塾の上井教室は土曜日の午後です。もし、ご希望があれば、いくらでも受け入れ
ます。子どもより指導者の方が多いという状況です。

委員 校区は関係ありませんか。

教育長 大丈夫です。はばたき教室にも、東中校区から来ている子もありますし、久米中校区か
ら来ている子もいます。

委員 ありがとうございます。

委員 未来塾に行こうかと思ったら、どこかに申請をしてというかたちでしょうか。

教育長 学校教育課にご連絡をいただければ、すぐに連絡をとらせていただき何日から何日まで
はどうでしょうかといった調整をさせていただきます。

委員 夜間中学設置準備懇談会と書いてありますが、今、どんな感じで進んでいますか。

教育長 現在聞いているのは、開校に向けての準備で、会場は、湖山にある教育センターの情報
教育棟という建物がありますが、そのこの1階を改装して、1階でほぼ完結できるような教
室を作りたいということと、前回の会議では、鳥取に作る県立夜間中学のコンセプトをこ
んなふうに考えているけれど、皆さんの意見を聞きたいということがありました。

コンセプトが、カラーの色に、鳥取の三文字で『色鳥取（いろとりどり）』と読み、色鳥
取共に学ぶ、というようなコンセプトで夜間中学の方法を示したいということでした。県
の説明によると、夜間中学を作る時に、その学校のコンセプトを示している学校がないの
で、鳥取につくるにあたってはそのコンセプトづくりからしたいという説明でした。具体
的なニーズの把握を毎年やってくださいということはずっとお願いしてきたので、もうす
でにそういう段取りもしてあるようですし、それから、希望のあった人をそのまま2年か
らでも3年からでも受け入れるのですが、その面談の中で、そういうご希望やお気持ちな
ら、夜間中学じゃなくても、こういった方法もありますよという話もしたいということ
を言っておられましたので、かなり柔軟に、その子その子に合う学びの場をどう探してい
くかということをしようされているのだなということを受け取りましたので、結構いい会
だったと思っています。

概ね、各学年10人で、例えば3年生に入りたい生徒が20人で、1年生が1人というこ
とでも問題ありませんよねという確認をしたら、大丈夫ですということでした。

委員 サテライトという話もありましたが、それはまだ先にならないとわかりませんか。

教育長 サテライトをどうするかという質問も、岩美町の教育長が出しておられましたけれど、
とりあえずは湖山の本校からスタートして動く中で、中部西部にどういう形で置くかとい
うことは引き続き検討したいということで、今回の会議では、こうしたいということまで
はありませんでした。オンラインはもちろんです、オンラインで学んだ時間を授業
の単位として認めるためには、そのオンラインの向こう側のその子どもの横に指導者がい
ないといけません。ニーズがどこまであるか分かりませんし、もし仮に中部西部でそうい
うニーズがあったときに、本校にある湖山から、教員をそこに派遣するということが、か
なり現状ではできにくい。

多分、あまり余裕のない教員の人数でスタートしますので、そういうようなところをど
うするかはまだちょっと知恵が出ていない感じでした。

委員 ありがとうございます。

教育長 もう一つ報告よろしいですか。7月12日に市町村教育委員会研究協議会が開催されて、
田民委員が協議会会長に就任されました。

6 報告事項

(1) 学校教育課

- ①倉吉市青少年問題対策協議会報告
- ②倉吉市学校教育審議会報告
- ③第8・9回成徳・灘手小学校統合準備委員会について

(別冊報告資料により、学校教育課長説明)

教育長

3ページの青少年問題対策協議会の主な意見の2番目のいじめの定義に関わる部分ですが、高校は4月始まった当初に生徒に授業で、こういうことがいじめになるという授業をしておられます。併せて、保護者には書面で、具体的なことを示して伝えることをやっておられるという話があり、これはとてもいいなと思いました。簡単に言うと、どうしてこんな事がいじめになるのかと思われるケースが多々あるので、今のとらえ方は、された方がいじめだというふうに訴えれば、いじめととらえましょうというところが、やはり広まっていないのかなと思いますので、小中学校の保護者向けにも、何らかのものを作って配りたいなと思っています。

委員

是非、お願いします。

(2) 社会教育課

- ①倉吉市社会教育委員の委嘱について
- ②倉吉市社会教育委員協議会臨時会について
- ③成人式にかわる新名称の決定について
- ④令和4年度倉吉市民体育大会の開催について

(資料により、社会教育課長説明)

教育長

5～6ページのところに、社会教育委員協議会の概要を報告していますが、地区公民館がコミュニティセンターになったことで、今まで積み上げてきた社会教育が薄らぐ心配はないかということをおられる委員さんがおられます。特に、研究指定事業に関しては、5ページの下の方に、そのご意見がまとめてありますが、研究指定事業がコミュニティセンターにとってお荷物感があるのではないかと、地域がやりたいことと合致しているかを考えないと、面倒くさい事業を押し付けられている感じになってしまったりは元も子もない。つまり、今までこの研究指定事業を受けることで、書類を作ることであるとか、周りの皆さんを巻き込んで、組織化してこういう活動にしていこうというようなことができにくくなるのではないかというご意見をいただきましたので、そこは私自身もかなり大きな課題だろうなと思っていますので、地域づくり支援課とのやりとりも大事ですが、コミュニティセンターの指定管理者連絡会に出てこられる方々とも、もう少しやはり、社会教育がなくなってしまうようなことはしないで、どういうふうに進めていくかということをお話しておかないといけません。

委員

あるテレビを見ていたら、社会教育は本当に大きなテーマで、家庭教育も一つの社会教育の中に含まれてしまうとか、極端に言えば学校教育も含まれてしまう。だから、例えばいろいろな行事をすればいいということではなくて、同時にその行事のテーマが何なのかとか、そういったものが非常に大切になってきているのだということをつくづく感じました。この主な意見の中に、心の部分がなかなか見えてきませんし、文化的なことに関心のある子どもたちにどうやって関心を持たせるのかは、もちろん図書館とか博物館はあるわけですが、その中に保護者や大人がどうやって関わりを持ってやっていくのかといったこ

とも含めて、社会教育というのは非常に大切な分野だなと感じました。

教育長

おっしゃる通り、何らかのイベントをすれば人が育つというものではありません。

例えば、地域の祭り一つ取り上げても、地域が主催する祭りの中のテント1ブースを中学生に預け、中学生が企画段階からどうしようかということを経験し、地域の人とやりとりしながら当日の運営まで行うということで、彼らは様々な力をつけます。大人とのやりとりだとか、場に応じた言葉の使い方、当日のお客様に接する態度など、たくさん学ぶことあるはずです。そこに関わってくださる地域の方自身も、その中学生を見て、より地域のために何ができるかということに発展していくというようなことで動いてきているはずです。だから、一過性のイベントみたいに、あれをやりました、これをやりましたではどの年代も育ちません。ここにやはり社会教育の視点として、この年代の方にはこういう力をつけて欲しいとか、この年代の方にはこういうことがわかるようになって欲しいということがあるはずです。

委員

研究指定事業に2度ほど行かせていただいた事がありますが、来られる方はやはり年配の方や男性や役員の方が多く、地域の課題についても、その方々の関心のある話になってしまいがちなところがあるということも主事の方は一生懸命に考えておられると感じました。PTAの皆さんは仕事もしながらなのでとても忙しい方が多く、研究指定事業も土曜日の開催などいろいろと工夫をされるのですが、なかなか行けないということもあります。PTA役員は毎年かわることが多いですが、その中で地域の事を一生懸命に考えて下さっている方々と話す機会や、参加することで地域のことを知ることができ、地域の方の意見や話しも聞くことができ、自分にも何かできることはないかなと考える機会にもなるので、このまま継続していただけたらと思います。ゆくゆくは、年齢を重ね地域の担い手になった時に発揮できればいいなと思います。PTA役員をされる方は限定されてしまうため、毎年関わる機会は少ないですが、やはり聞くと、聞いてよかった、何か自分にできることがあればできることをしようかという心構えにもなります。負担感とかお荷物という言葉や言葉を聞くと残念だと思いますが、私は行ってよかったなと思いましたので、地道に続けていきたいと思っています。

教育長

ありがとうございます。確かに年齢が高い方もおられますし、男性に偏っている傾向もあるのかもしれませんが、自分たちの地域を何とかしようと思っておられる人がおられるうちは何とか動きます。ですが、その方がいつまでも引っ張っていかれるわけではありません。その跡を継ぐ人を育てておかないといけないはずと思っています。倉吉には、13のコミュニティセンターがありますが、上手に跡継ぎを作りながら継続しておられる地域と、何かあまりそういう動きがちょっと心配だなというところの差があって、このままいくと、今まで積み上げてきた社会教育をきちんと継続される地域と、そうではない地域に差が出てしまうのではないかと心配しています。ですから委員がおっしゃっていると思われる地区は、そのところは結構しっかり継続されていかれると思います。何とか13の地域がみんなそういうふうにならないかなと思っています。やはり、地域差があります。

(3) 文化財課

①倉吉市文化財保護審議会委員の委嘱について

②倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について

(資料により文化財課長説明)

教育長 文化財課の審議会に限りませんが、委員さんの選出について、もっと女性の委員を増やせないだろうか、こういうことが議題に挙がる時にいつも思います。ただ文化財保護審議会は専門的分野の方に限定されてしまうので、なかなか難しいのかもしれませんが、伝建群の方の審議会もやはり仕方がないですかね。

米子高専の先生は、女性で去年か一昨年に若手の先生に入っていたのでよかったです。文化財課に限った話ではありませんので。

よろしいですか。

(委員 意見なし)

(4)倉吉博物館

①第 67 回倉吉市美術展覧会事業報告

②倉吉歴史民族資料館会館 40 周年プレ展示「開通 110 周年 思い出の倉吉線」事業報告

(資料により博物館長説明)

教育長 生竹鉄橋のジオラマというのは、これは博物館所有ですか。

博物館長 鉄道サークル「鉄」の所有です。

教育長 個人ですか。

博物館長 はい。写真としては、生竹鉄橋の写真しかありませんが、例えば倉吉駅構内のジオラマですとか、淀屋、福吉のガード下のジオラマですとか、いくつかポイントポイントにジオラマを作っておられます。それを写真パネルの下に掲げて皆さんに見ていただくというものです。

(委員 意見なし)

(5)図書館

①倉吉グレートライオンズクラブ図書受贈式について

②ブックスタート 20 周年記念「ブックスタートオンライン研修会」について

③ブックスタート 20 周年記念「あかちゃんのおはなしかい&まめっちょづくり」について

④夏休み期間中の臨時開館について

⑤成徳小学校・灘手小学校統合準備に係る市立図書館との連携について

(資料により図書館長説明)

教育長 4 月から学校図書館担当の司書さんが配置できていますが、この方の動きでちょっと特徴的なことが、もし何か紹介できるものがあればお願いしたいと思います。

図書館長 まず春先に、各学校の図書館司書を対象にアンケートを実施しました。そこでどういったことに困っているかとか、新しく配置した支援担当に何を期待しますか、というような聞き取りをしたことをまとめております。

それから、実は司書資格がない方が 3 人いらっしゃいますので、何をどうしていいかわからない、という方もいらっしゃいました。

この方たちは頻繁に連絡をしてこられたり、直接、市立図書館に来られて、支援担当がアドバイスをしたりしております。これから図書の蔵書点検ですとか、いろいろな技術的な部分、本の装備ですとか技術的なことがありますので、やはりその辺の経験の浅い方、資格のない方は不安を持っておられますので、そういった方向けの研修会も市立図書館を会場にして、開催をしていこうと思っています。

そして、やはり一番の関心事は GIGA スクールです。学校図書館司書にはちょっとあま

り情報が届いていないというような意見もありました。これは県立図書館の協力を仰いで研修会に積極的に参加していただくように、市立図書館を会場にオンラインで受講ができるような環境を整えました。そのあたりの調整も、学校図書館支援担当がやっていくところです。

教育長 すごく期待していますので、また半年後、今年度の振り返りの時に、こういうことができたよという報告をぜひお願いしたいと思います。

(6)学校給食センター

①倉吉市立学校給食センター床改修工事（調理室・洗浄室）概要について

②くらし食育だより7月号

（資料により学校給食センター長説明）

（委員 意見なし）

(7) 市民からの声対応状況について

①市民相談（市民相談窓口等）

②電話相談

（資料により学校教育課長説明）

委員 写真の件ですが、7月15日の受付ですので、もう休みに入るまであまり日数がないという中で、保護者の方の今後のフォローとして、どういう状況なのかということをもう少し関心を持って見守っていただきたいと思います。あとで写真撮ることに意味があるのかなと思いますけれども、学校任せにせず、不登校とかということにならないようお願いしておきたいと思います。

教育長 この保護者の方は、どなたか分かっているんですか。

学校教育課長 分かっています。

教育長 分かっているのであれば、学校から説明してもらいましょう。

学校教育課長 勿論説明していただいています。

委員 個人懇談前なのか後なのか気がになりました。先生に話を聞いたけれども、その後でもまだ不満なのか。

教育長 そこも含めて聞いてもらっていますか。

学校教育課長 はい。対応もしっかりしてもらっていますので、今のところ、そちらについての不満は出ていません。

7 その他

事務局長 小中学校でコロナ陽性者が出た場合の学校の対応について、教育委員の皆様それぞれ連絡をさせていただいておりました。対応業務にかなりボリュームがありまして、議会への今後の情報提供については、ホームページでの確認をとということをお願いしております。

丁度夏休みに入りますので、学校が休校になったり閉鎖したりということはありませんが、今後の情報提供の仕方については、余程の件については、それぞれお伝えしますが、一般的な対応については、ホームページでの確認にかえさせていただけたらと思いますが、よろしいでしょうか。

委員 はい。

委員 はい。

- 委員 コロナに限らず、インフルエンザの時もそんなにありませんから、こういった状況については余程のことがない限りは、今後も色々な病気も含めてないということで理解しておけばいいですね。
- 事務局長 はい。
ホームページは、その日のある程度の情報をまとめたものを、16時を目途に最新の情報を出していきます。逆に情報がない時の更新はありませんが、出し方も、一覧を表の形式にして、追加をしていくような形にしておりますので、今後はそちらでご確認をいただくということでよろしくお願ひしたいと思います。
- 委員 コミュニティセンターで陽性者が出たとか、クラスターになっているといったことについては、ニュースとか新聞を見ればいいという話でしょうか。今のところありませんが。
- 事務局長 ある程度人数が多く、クラスターの場合は県が発表します。市で今出ているのは保育園の関係であるとかが中心です。
- 委員 コミュニティセンターなども、職員は少ないですが、色々な行事をしておられますので、閉鎖になることもありうるだろうなと想定をしたものですから聞いてみました。
- 教育長 コミュニティセンターで、もし陽性者が発生したら、地域づくり支援課が発信しますか。
- 事務局長 地域づくり支援課が発信します。

8 報告事項

(1) 学校教育課

- ① 区域外就学・校区外就学の承認について
- ② 不登校・問題行動の状況について
- ③ 学校事案について

【以下、非公開】

【以下、公開】

教育長 今日長時間ありがとうございました。以上で閉会いたします。

次回委員会について調整し、次のとおり決定

・倉吉市教育委員会9月定例会

日 時：令和4年9月27日（火）午後3時00分

場 所：倉吉市役所 A会議室

9 閉会